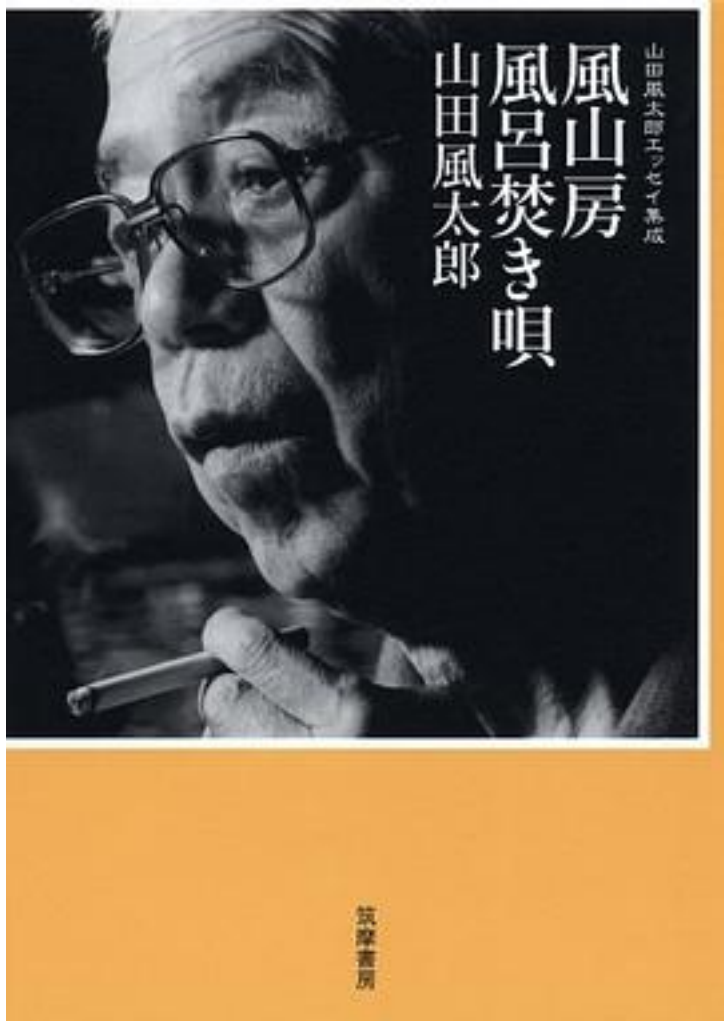


風山房風呂焚き唄



[風山房風呂焚き唄_下载链接1](#)

著者:山田風太郎

出版者:筑摩書房

出版时间:2008-12

装帧:单行本

isbn:9784480814944

執筆上のうっかり話、明治の文学者の貧乏ぶりから死刑執行方法、はては「一握の牌

」という歌づくりまで妄想はばたく長編エッセイ(表題作)をはじめ、旅、食べ物、読書をテーマにした垂涎のエッセイ群。

作者介绍:

山田風太郎

1922(大正11)年1月、兵庫県養父郡関宮の医家に生れる。36年中学に入学、その頃の仲間の隠語が雲(?)、雨、雷で、筆名・山田風太郎の契機となる。49年、「眼中の悪魔」「虚像淫楽」で第二回探偵作家クラブ賞を受賞。50年、東京医科大学を卒業するが、医師の道を進まず、作家として身を立てる決心をする。『甲賀忍法帖』『くノ一忍法帖』を初めとする、風太郎忍法を生み出し、忍法ブームをまきおこす。さらに73年より『警視庁草紙』『幻燈辻馬車』『明治波濤歌』など、独自の手法による“明治もの”を発表、ファンをうならせる。他に『人間臨終図巻』『あと千回の晩飯』など死をみつめた作品もある。2001年、尊敬する江戸川乱歩と同じ、7月28日没

目录:

[風山房風呂焚き唄_下载链接1](#)

标签

山田風太郎

评论

[風山房風呂焚き唄_下载链接1](#)

书评

[風山房風呂焚き唄 下载链接1](#)